

令和元年度 「薬物乱用防止教室講習会」開催 ～薬物乱用の根絶を目指して～

児童生徒を取巻く薬物問題は大変深刻な状況にあり、青少年の薬物問題は喫緊の課題となっています。

薬物乱用防止教室の講師や指導者、学校関係者が薬物乱用防止教育の一層の充実及び効果的な指導方法について学び、児童生徒を薬物から守り、薬物乱用の根絶を目指した取組を推進するための研修会を開催します。

1 日時及び場所

- (1) 日 時：令和元年9月26日（木）13:30～
- (2) 場 所：京都テルサホール

2 内容

- (1) 行政説明 京都府教育庁指導部保健体育課、京都府健康福祉部薬務課
- (2) 講 演 I 「少年の薬物乱用の現状」
京都府警察本部生活安全部少年課少年サポートセンター
所長補佐 家村 隆宏 氏
- (3) 講 演 II 「人を信じられない病～信頼障害としての依存症と薬物乱用防止教育～」
(15:00～) 地方独立行政法人 神奈川県立病院機構
神奈川県立 精神医療センター 医療局長 小林 桜児 氏

アルコール・薬物依存症などの「物質」の依存だけでなく、自傷行為や過食、嘔吐などの「行動」の依存症や、依存症に合併しやすい解離性障害の外來・入院治療を行われています。依存症を発症した心理的なメカニズムや信頼障害としての依存症について、予防的な内容もお話しいただく予定です。

3 参加者

警察職員・学校医・学校歯科医・学校薬剤師・保健所職員・麻薬取締員等の薬物乱用防止教室の講師及び講師予定者並びに学校保健関係者、生徒指導担当者、薬物乱用防止教育担当指導主事等

お問い合わせ先
保健体育課健康安全教育指導担当
長谷川指導主事兼副課長
(075) 414-5872